

事業報告書様式

- 1 様式 1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式 2
(管理運営体制（事業計画書様式2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告、維持管理（事業計画書様式4）の報告)
- 3 様式 3
(有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和6年度公園利用状況)
- 4 様式 4
(令和6年度修繕実績)
- 5 様式 5
(令和6年度増減備品一覧)
- 6 様式 6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式 7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式 8
(研修実施報告)
- 9 様式 9
(無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む）)
- 10 様式 10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式 11
(収支報告書（指定管理事業のみ）)
- 12 様式 12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	横浜市こども植物園、横浜市児童遊園地（教養施設を除く。）
所在地	【横浜市こども植物園】南区六ツ川 3-122 【横浜市児童遊園地】保土ヶ谷区狩場町 213
公園面積、公園種別	横浜市こども植物園：25,829 m ² （動植物公園） 横浜市児童遊園地：140,842 m ² のうち指定管理区域約8ha（風致公園）
主な施設	横浜市こども植物園：管理棟、展示研修館、標本館、温室、樹林地、花壇等 横浜市児童遊園地：自由広場、竹林、梅林、花壇、遊具、駐車場等
特徴	【横浜市こども植物園】 昭和54年の国際児童年を記念して、(1)植物の収集・展示と緑化思想及び技術の普及啓蒙(2)都市緑化植物園及び自然植物園(3)児童・生徒の教材園の機能を持つ植物園として開園しました。また、博物館類似施設であり、都市緑化植物園でもあります。園内には、花木や果樹、シダ、竹等多様な植物が栽培展示されています。 【横浜市児童遊園地】 学制50周年事業として、大正11年から本公園整備運動が始まり、これが由来となり整備を実施し公開されました。戦後の接收により英連邦墓地として使用され、隣接地を買収して整備を再開し、昭和55年に再公開されました。横浜市の防災計画において、広域避難場所に指定されています。
公園開園日	【横浜市こども植物園】1979（昭和54）年6月23日 【横浜市児童遊園地】1929（昭和4）年10月

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通58番地
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

（事業報告書様式2）

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

1 本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）および、運営業務の実施結果

(1) ミッション1 花と緑の魅力を伝える体験プログラムの展開

- ・未就学児を対象とした「自然遊びと絵本の読み聞かせ」（年10回）、小学5・6年生を対象にした年間プログラム「みどりの学校」（年13回）、小中学生を対象にした講座（年11回）、大人を対象とした植物に親しむ講座（13件30回）と、幅広い世代に向け体験講座を行った。

(2) ミッション2 貴重なコレクションの保全と植物の魅力や園芸文化の継承

- ・伝統園芸植物を育て、園芸文化を伝承する企画展を5件行うとともに、幅広い世代に向け植物の面白さを伝える企画展を12件行った。

(3) ミッション3 都市緑化植物園の機能発揮による市域の緑化推進人材の育成支援

- ・市内唯一の都市緑化植物園として緑の相談所にて市民から寄せられる様々な質問に対応するとともに、横浜市域の緑化活動に取り組むボランティアの育成、指導に努めた。

(4) ミッション4 多様な生きものが生息する豊かな自然環境の整備

- ・草刈時期に配慮することでこの地に自生する植物の種類を増やし、また、昆虫や鳥類が生息できる環境の保全に努めた。多くの種類の生物が生育する自然環境を目指し、来園者が憩う場所と立入を制限する場所を作った。憩う場所では季節ごとに様々な花の咲く景観を目指した。

(5) ミッション5 地域防災力の強化

- ・コロナ期に大きく変化した地元自治会との協力体制の新しい在り方を探った。

2 管理運営体制、人員の配置と研修結果

- ・管理運営体制、勤務体制、人員体制・職能等については、計画通り配置したほか、植物知識の豊富なアドバイザー1名と相談員1名を配置した。

- ・研修は、様式8のとおり実施

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供

- ・子どもが興味を持つ題材をテーマとして気軽に参加できる「こどもの講座」を実施した。
- ・小学校5・6年生を対象に種まきや収穫体験など季節の移り変わりや植物の成長を体験する年間継続プログラムの「みどりの学校」を実施した。

(2) 幅広い世代に向けたプログラムの実施

- ・幼児向けに花や緑を題材にした絵本の読み聞かせと外遊びを合わせた「絵本の読み聞かせと自然遊び」を実施した。
- ・園内の見ごろの植物などを紹介しながら散策する「園内ガイド」、企画展に合わせた「企画展示スペシャルガイド」を開催した。
- ・樹名板・草名板を充実させた。
- ・世代を問わず、自然に親しみ交流できる場の創出を目的とした「季節のお祭りやイベント」を開催した。

(3) 季節に応じた企画展の開催

- ・「子どもから大人まで植物の不思議や面白さを伝える企画展」を12件実施した。
- ・当園でコレクションしている日本の古典園芸植物等の展示を行う「伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展」を5件実施した。

(4) 植物園ならではの大人向け講座の開催

- ・植物の育て方や管理方法を指導する「ガーデニング講習会」を9件14回開催した。

- ・植物園・児童遊園地の植物を活用した「大人の講座」4件16回を実施した。

(5) 都市緑化植物園としての機能強化

- ・市民の疑問、質問に答える緑の相談所の充実を図った。
- ・小学校や区の施設など外部団体から依頼を受け、「緑のスペシャリストによる出張講座」を実施した。
- ・都市緑化植物園として観賞機能を強化するため、生垣園にボタンを、薬草園にヘチマ・ヒヨウタン・アキノキリンソウ・ワタなどの植物を導入し「花の見どころづくり」の創出を行った。
- ・学校にある樹木を調べることから始め、身近ないろいろな木々に興味を広げた三ツ沢小学校4年4組の総合学習を実施した。
- ・身近な植物観察から、在来種、外来種について考え、それらはどんなものか、どのように付き合っていったらいいかを考えた左近山小学校5年3組の総合学習に参加した。
- ・バラ「はまみらい」の鉢植えやフキ、ショウブ、カキ、ウンシュウミカンなどの副産物の販売、また、園内に咲いた草花をドライにし、リースやブーケに加工した副産物を販売した。

(6) 利用者が自然に親しむための環境整備

- ・花修景による新たな見どころづくりとして、児童遊園地梅林の林床に春はスイセン、秋にはヒガンバナを咲かせた。そのほか、児童遊園地内にはアリウム・トリクエトルムの群生や、ツリフネソウ、ホウチャクソウ、アマドコロ、タチツボスミレ、タツナミソウ、フタリシズカ、オカトラノオ、ムラサキサギゴケなどの野草が群落で見られるようになってきた。
- ・自然環境の指標としているアマナ、キンラン、ギンラン、ヤマユリは十分な成長を促し、草刈時期を調整することで個体数を順調に増やしている。ウラシマソウも確認している。
- ・水辺を中心に、たくさんの生きものが暮らす「いきものサンクチュアリ」を整備した。池ではカルガモの他、アオサギも確認できた。

(7) 地域防災力の強化への貢献

- ・保土ヶ谷区、南区役所と協働し、「防災マップ」を配布した。

2 広報・プロモーションの取組

- ・「こども植物園だより」を3回発行。市内の全小学校、中学校、他に配布した。
- ・近隣学校へこども植物園の講座を紹介する年間スケジュールやこども植物園情報を配布した。
- ・HP、SNSを活用し、イベント情報や季節の植物情報などをタイムリーに発信した。
- ・HPでソメイヨシノの開花状況とそのほかのサクラ情報を提供した。
- ・広報よこはま各区版、タウンニュース、ベイキッズなどのフリーペーパー、プレスリリースやマスメディアの取材対応等によるパブリシティ活用を行った。
- ・5/10KCVに春祭り、5/17はまかぜ新聞、5/18テレビ神奈川ハマナビにクラシックローズガーデン、10/15KCV「地域情報便じもっと!!」にくだもの園・カキ展、3/13 横浜 LOVE ウォーカー2025春のおでかけスポットに紹介された。

3 市民協働、市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 公園ボランティア

- ・公園内で清掃、除草、花壇管理などの活動を行う公園ボランティアの募集、育成を行った。
(みどりの学校サポートー、バラ、宿根草、花壇、竹ボランティア)

(2) 近隣市民との協働

- ・各種園芸団体の協力のもと企画展などを実施した。（さつき盆栽展、山野草展、植物標本展、菊花展、こども植物園写真展、こめ展、横浜ばら会写真部写真展）
- ・学校、近隣施設などにタケなどの副産物を提供した。

(3) 市民団体の活動の支援

- ・資材の提供や市民活動保険の申請などのボランティア活動支援を行った。
- ・わらしへの会（地域の保育士団体 旧横浜リズム研修会）の活動支援を行った。
- ・鴨居原市民の森愛護会「鴨居原市民の森」20周年記念誌樹木索引作成指導を行った。
- ・横浜植物会による標本整理支援を行った。
- ・よこはま花と緑の推進リーダー会講習会に講師派遣し、花壇製作についてのレクチャーと花壇を提供して実技指導を行った。

(4) 障害者の自立を支援する取り組みに協力

- ・就労支援連合体への清掃委託を行った。
- ・障害者就労支援施設によるイベントへの出展機会の提供を行った。（落ち葉感謝祭）

(5) 人材育成

- ・よこはま緑の推進団体、緑の推進リーダー育成のため、研修室の貸出し、圃場の提供、講師派遣等支援を行った。
- ・南区六ツ川中学校の職業体験の受け入れを行った。

4 災害時の緊急対応

(1) 緊急時対応

- ・横浜市防災計画に基づく、「災害対応マニュアル」を整備し、状況に応じた配備体制の構築を行った。
- ・関係機関を含む緊急連絡網の整備を行った。

(2) 災害対応

- ・広域避難場所としての対応を心掛けた。
- ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練を実施した。
- ・災害時優先電話を配備、業務用携帯電話への市防災メールを登録、緊急地震速報自動放送システムを整備した。
- ・災害対応機材、水、食料の配備を実施した。

5 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・AED（聴覚障害者・小児対応型）の設置と設置場所の掲示を行った。
- ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）発表時の注意喚起を行った。
- ・危険な生物（ハチ、チャドクガなど）の防除、有毒植物の注意喚起を行った。
- ・巡回・点検の徹底により事故・火災防止を図った。
- ・南消防署六ツ川消防出張所の指導による防災訓練を実施し、AED の取り扱いの確認、初期消火機器取り扱いの習得を行った。

(2) 防犯対策

- ・市防犯メール登録、「子ども 110 番の家」登録、コールセンター設置による通報体制の継続を実施した。
- ・機械警備の設置を行った。
- ・「横浜市子どもの安全の日」啓発を行った。

(3) 維持管理作業での対応

- ・複数名による作業を実施した。
- ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置を実施した。
- ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と時速 8 キロでの徐行を実施した。
- ・作業機器取扱い者は、安全衛生教育を受講した。
- ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用を徹底した。

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・横浜市公園条例、みどり環境局「公園に関するよくある質問」の公園利用ルールに基づき、適切な利用指導を実施した。
- ・犬の放し飼い、ノーリードに対する苦情には横浜市と共同で「横浜市公園条例」に基づき、巡回、声掛け、注意看板の設置を行い適切に指導した。
- ・硬球のキャッチボールなどの危険行為は、声掛けし、ご遠慮いただいた。
- ・池での投釣りや、柵を乗り越えての危険な利用がないよう、声掛けをした。
- ・ゴミの持ち帰り、遊具広場など子どもの利用が多い場所での受動喫煙防止、譲り合っての広場や遊具の利用を看板等で案内・声掛けし、ご協力をお願いした。
- ・焚火跡などの危険な行為跡を見つけたときには、警察、消防に通報し、情報共有を行い、現場には注意を促す看板を掲示して、事故を未然に防ぐよう努めた。

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

(1) 自然素材を活用した生物多様性を育む環境づくり

- ・鳥の巣箱の設置や流れ内のセキショウの密度を制御して、鳥や昆虫など生きものの生息環境を創出した。

- ・「横浜市森づくりガイドライン」に沿った管理を行った。

(2) ガーデンネックレス花壇、2027年国際園芸博覧会応援花壇の維持・管理を実施した。

(3) 省エネ・環境負荷低減

- ・不要な照明や電子機器類の電源オフを行った。
- ・クールビズ・ウォームビズを実施した。
- ・ゴミの分別とリサイクル、廃棄物の削減を行った。
- ・グリーン電力や再エネ 100%電力の導入を実施した。

(4) 維持管理業務における環境負荷低減

- ・剪定枝や刈草のリサイクル施設での処理を実施した。
- ・落葉など園内発生材の堆肥化を推進、園内の植栽地などで利用した。

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

(1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理した。
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応した。
- ・個人情報保護研修を実施した。

(2) 人権尊重・障害者差別解消

- ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施した。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

1 公園の維持管理の基本方針

- ・サクラソウ・ハナショウブなどの伝統園芸植物を維持し、活用した。
- ・植物園ではゾーンごとに目標を持って収集、展示し、植物知識の普及と植物がつくる癒しの場の提供に努めた。
- ・児童遊園地を横浜の里山風景の残るまとまった緑の拠点としてとらえ、多様な生物の生育環境を維持するよう管理した。
- ・児童遊園地の自然環境の保全やこども植物園をフィールドとした環境教育を実施し、一体的管理による相乗効果を目指し管理した。
- ・建築物や遊具などは、日常・定期点検を行うことにより劣化箇所を早期に発見し、予防保全

型の計画的な修繕を行うことで施設の長寿命化を図りライフサイクルコストを縮減に努めた。

- ・花壇や花畠をガーデンネックレス花壇として位置づけ、ガーデンネックレス横浜のPRに協力した。

2 公園施設・設備の維持管理

(1) 標本館

- ・年1回の標本の燻蒸、月1回の館内清掃を実施した。

(2) 温室

- ・6月と3月に屋根および壁面ガラスの清掃を実施した。
- ・周囲の植物に配慮し、洗剤は使わず水による高圧洗浄清掃を実施した。

(3) 植物ラベル

- ・植物を確認し、適切に設置。古くて汚くなったラベルは随時更新した。
- ・植物名は和名表記としている。

(4) 遊具

- ・毎日の目視点検に加え、触る・揺らす・乗る・叩く等の点検を日常的に実施した。
- ・点検実施者は、日本公園施設業協会主催の遊具点検研修を受講した。
- ・市の基準に基づく定期点検のほか、独自に月1回の定期点検を実施した。

(5) 管理事務所・展示研修館

- ・日常点検、定期点検のほか、年1回施設管理者点検マニュアルに沿った点検を実施した。
- ・建物の状態を適宜市に報告し、指定管理者として今後の管理・改修・補修計画を提案した。
- ・室内清掃、トイレ清掃は来園者が利用することを踏まえ、毎日実施した。

(6) 水飲み・手洗い

- ・巡視・点検時に本体・蛇口の破損や水漏れ、衛生面を重視した確認を行った。
- ・ガラスや金属片などの危険物の状況に注意し、発見時は速やかに撤去した。
- ・排水枠の点検、必要に応じて泥あげを行った。

(7) 手すり・鉄柵・支柱

- ・植物園では手すりの水ふき清掃を行った。
- ・触診や打診による定期点検（年4回）を実施した。

3 公園施設・設備の修繕結果

・設備や遊具等は定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度・劣化状況を把握し、隨時横浜市へ報告、劣化状況を共有した。把握した内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕を実施することで長寿命化を推進した。

・月例の点検で発見した複合遊具滑り台取付部のすき間については、横浜市と相談し、設置業者に状況の確認を依頼した結果、設置業者も想定外のすき間だったためメーカー自主修繕での対応となった。

・ベンチの老朽化や園路の亀裂や凸凹等については、日常巡視・点検等により状況を把握し、利用者の安全確保を最優先に、修繕を隨時実施した。（老朽化施設は市と協議し、更新）

・高圧受電設備の更新工事においては、通電の立合い、確認等、朝7:00から夜9:00までの工事に協力した。

・老朽化した冷温水チーリングユニットの更新に向けての設計に協力し、工事準備のための剪定を実施。工事期間は講座の予定を入れないなどの施工に向けての準備、協力をした。

4 樹木・植栽等の管理

(1) 博物館類似施設として、植物コレクションを保全し、植物の役割を分かりやすく伝える展示を実施（こども植物園）

- ・ゾーンごとの特性に応じた維持管理を行った。
- ・バラ展、柿展など植物の最盛期に合わせた展示を行い、植物の魅力を伝えるよう心掛けた。
- ・どの季節でも園内のどこかに花が咲いているような植物の選定を心掛け、正門近くの見どころ看板で来園者にお知らせした。
- ・ガーデンネックレス横浜のPRに協力した。

(2) 多様な生きものが生息する豊かな環境を育む（児童遊園地）

- ・いきものサンクチュアリとしての整備を行った。
- ・生態系に配慮した順応的管理を実施した。

(3) 横浜の美しい里山景観を保全、管理（児童遊園地）

- ・横浜の里山を代表するヤマユリの育成、キンラン、ギンランなどの野草の生育環境の整備に努めた。そのほか、オカトラノオの群生もつくることができた。
- ・季節の見どころづくりを目指し、梅林の林床に春にスイセン、秋にはヒガンバナが楽しめる景観を作った。また、市民からの期待の大きい、ナノハナとソメイヨシノと一緒に楽しめる景色になるよう、ナノハナの蒔く時期を創意工夫した。
- ・安全に留意し、ナラ枯れ等による枯損木、高所枯れ枝の伐採、剪定を積極的に行った。
- ・早春の草本類を芽吹かせることに配慮した草刈りを実施した。
- ・横浜市のイベントに協力し、草本類の種や木の実の観察ができるよう草刈り時期を計画し、実施した。

5 巡視・清掃

- ・「公園ハザードマップ」・「巡視ルート図」を活用し、細やかな巡視・点検を徹底した。
- ・倒木、強風後の枝折れ、園路の上の枯れ枝に十分注意するほか、住宅地と隣接する場所は特に注意し巡視・点検を実施した。
- ・日常巡視・点検を1日2回実施し、通常の状態を常に把握して非常時に備えた。
- ・定期巡視・点検を市のマニュアルに則り実施した。
- ・特別巡視を気象警報解除後に実施し、現状の把握と早期のトラブル解消に努めた。
- ・法定点検およびそれに準ずる点検は専門業者に委託し、点検結果に従い、不備箇所の早期解消に務め、また、修繕計画に反映させた。
- ・園内の景観に配慮し、また、次のゴミを誘発しないよう、園路等に落ちているゴミは随時拾い、園内の美化に努めた。
- ・坂の多い園内において、転倒防止のために落ち葉の掃除を実施した。
- ・特にトイレについては、毎日清掃、汚物の散乱などトラブルがあった場合には臨時清掃を実施した。
- ・こども植物園 利用の多いバラ園ベンチ、藤棚下ベンチ、池周りベンチについては、毎日水ふき清掃を行った。

（事業報告書様式3）

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績
- 2 令和6年度公園利用状況
該当なし

(事業報告書様式4)

令和6年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
4. 5	こども植物園 葦草園枕木土留め更新	363, 000	株濱田園
4. 18	児童遊園地 男子トイレ節水装置タイマー交換	177, 650	株木村技研
4. 23	軽トラックバンパー修繕	154, 761	DOI MOTOR(株)
8. 15	こども植物園 展示研修館湯沸室屋上点検口ハッチ蓋修繕	434, 500	日亜建設(株)
9. 6	チェンソー、ブロア修繕	13, 882	株シンコー
9. 10	耕運機修繕	11, 385	株シンコー
9. 11	ベルトグラインダー、高枝剪定ハサミ修繕	17, 710	株シンコー
9. 19	こども植物園 空調機結露防止対策のための保温材貼付け	委託費で計上	日本空調サービス(株)
10. 10	ヘッジトリマー修繕	12, 540	株シンコー
10. 25	ロングリーチトリマー修繕	26, 521	株シンコー
10. 27	こども植物園 管理事務所横園路アスファルト舗装穴補修	0	直営
10. 27	児童遊園地 車止めに付いていた注意看板を修理	0	直営
10. 31	児童遊園地 複合遊具小滑り台踊り場との隙間をコーティングにて埋める	メーカー 自主改修	株タカオ
11. 9	こども植物園 自然観察林ロープ柵支柱交換（4本）	0	直営
11. 14	児童遊園地 ボランティア小屋前ロープ柵補修	0	直営
12. 4	エンジン仮払い機修繕	19, 811	株シンコー
12. 14	児童遊園地 小広場看板補強	0	直営
12. 28	こども植物園 こども園場入口ロープ柵支柱補強	0	直営
1. 8~9	こども植物園 花木園ロープ柵更新	0	直営
1. 9	こども植物園 自然観察林ロープ柵修繕	0	直営
1. 16	管理棟事務室エアコン更新工事	495, 000	(有)シタマ設備
1. 20	こども植物園 事務所前平板舗装修繕	0	直営
1月	児童遊園地 注意看板の更新	0	直営
1. 28	児童遊園地 プール下ロープ柵更新	0	直営
2. 4, 7	こども植物園 立入禁止竹柵更新修繕	0	直営
2. 10	児童遊園地 看板補修、更新	0	直営
2. 16	こども植物園 自然観察林ロープ柵補修	0	直営
2. 17	こども植物園 事務所前平板舗装ガタツキ修繕	0	直営
3. 2 他	児童遊園地 注意看板補修	0	直営
1. 12	ブロアキャブレーターノブ交換修繕	9, 251	株シンコー
3. 16	こども植物園 研修館女子トイレのつまり解消	66, 000	三ツ矢設備(株)
3. 19	こども植物園研修館 2F廊下非常照明交換修繕	254, 100	(有)消防設備サービス
3. 22	こども植物園 事務所裏土留め補修	0	直営
3. 22	こども植物園 展示用人止め柵更新	0	直営
3. 28	こども植物園 葦草園竹製進入禁止柵更新	0	直営
合計		2, 056, 111	

(事業報告書様式5)

令和6年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減 理由
			数量	月日	数量	月日	
管理事務所 2F 事務室	東芝パッケージエアコン AIC-J635HG	244,050	—	—	1	1. 16	修繕 不能
管理事務所 2F 事務室	ダイキンパッケージエアコン SSRA63CNT	495,000	1	1. 16	—	—	買換

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	月日	内容	対応結果
1	5. 4	公園での楽器の演奏は控えて欲しい。	公園には色々な人が来るため温かく見守ってほしい、とお願いした。
2	5. 5	犬の放し飼いが散見される。リードを長くして散歩している。	看板の設置、声掛けをしてマナー啓発に努める、と回答した。
3	5. 12	園内をバイク走行していた、歩道脇にバイクを駐車している。危ないので注意看板を立てて欲しい。	注意看板は設置してあるが、さらに追加で看板を設置した。
4	11. 21	老朽化している植物園の温室を取り換えて欲しい。	ご意見は横浜市に伝えると回答した。
5	3. 7	植物園 花木園で大きな猫2匹にペットの小型犬が襲われた。	ご意見は横浜市に伝えると回答した。
6	3. 18	職員が注意したことに関する苦情のほか、当該職員個人に対する批判、ネコの取扱いに関する意見等があった。	何度かお話を伺ったが、苦情、批判、意見が混在し、具体的な要望が不明であった。引き続き、連絡が来たらお話を伺うこととした。

事件・事故・災害対応報告

	月日	内容及び被害	対応結果
1	4. 7	児童遊園地 自由広場芝生地のロープ柵に足をひっかけ転倒。脳震とうを起こしたため保護者が救急車を要請	救急車を自由広場まで誘導。救急隊員へ引き継いだ。
2	4. 7	こども植物園 アジサイ園屋外和式トイレにしゃがんだまま立ち上がれず。	トイレから外へ出し、救急隊員へ引き継いだ。
3	4. 9	こども植物園 展示研修棟 2F 給湯室に雨漏り。屋上点検ハッチの蓋が強風に煽られ破損していた。	ビニールシートで応急措置をし、後日、修理した。
4	5. 8	児童遊園地 池の擬木柵の内側に自転車が投げ込まれていた。	自転車を回収、防犯登録証を確認し、警察に通報。警察が盗難車であることを確認し、自転車は押収された。
5	5. 11	児童遊園地 自由広場で負傷者が発生し、家族が救急車を要請	救急車を自由広場まで誘導。救急隊員へ引き継いだ。

6	5. 18	児童遊園地 駐車場横駐輪場でトラブル発生し、当事者が救急車を要請	救急車を誘導。救急隊員へ引き継いだ。
7	5. 22	こども植物園 柵を乗り越えくだものをもいでいる人がいると来園者から通報	差し上げることはできないことを説明。返却していただいた。
8	6. 9	児童遊園地 父子で遊びに来ていたが児童遊園地内ではぐれた。	警察へ通報、捜索し、警察が子どもを自宅で発見した。
9	8. 15	児童遊園地 遊具広場 バーベキュー跡とみられる炭とトレーと花火の残骸があつた。	ラジオ体操の方々が片付けてくれた模様。現場の保存ができないためセンターへ報告のみとした。後に片付けた。
10	8. 17	児童遊園地西南角 午後の巡回時ミズキ幹折れ発見。	片付け、処分した。
11	8. 18	児童遊園地 遊具広場 バーベキュー跡とみられるゴミと炭を発見。カラスの仕業かゴミは散乱。	センターへ報告。警察、消防への報告はなしとし、警告の看板を設置。後に片付けた。
12	8. 20	児童遊園地 午後の巡回時に池の上流で大木の幹折れを発見。枯損木が再度幹折れ。	来園者が立ち入ることのない場所のため残置とした。
13	8. 31	台風による大雨警報中。こども植物園前歩道 電線に掛枝を発見	東京電力パワーグリットへ連絡。センター、南土木事務所へ報告。保土ヶ谷土木事務所巡回車が現場確認に到着し、掛枝を落とした。
14	9. 23	児童遊園地内をランニングしていたところ足首近くをスズメバチに刺される	交流スペースにてポイズンリムーバーで吸引し、患部を冷やした。本人は落ち着いており、帰宅した。
15	9. 24	児童遊園地流れ上流で枯損木の倒木発見。	来園者が立ち入らない場所のため、残置とする。
16	10. 5	事務所棟非常用放送設備の誤作動。発報	発報を止め、電源を切った。 今後の対応については横浜市機械設備担当、消防局と協議。
17	11. 9	児童遊園地駐車場にペンキ跡発見	報告書作成。
18	11. 10	10：55～13：05 周辺地域の停電	園内異常なし。 駐車場発券機、精算機が動かないため、出庫ゲートバーを開放状態にして対応。
19	11. 14	児童遊園地駐車場と周辺にバイク部品、自賠責保険証明書等が散乱	警察に通報。バイク自賠責保管証明書に記載されている内容により、盗難車であると判明。証明書は警察が押収。他部品は産廃として処分した。
20	11. 16	児童遊園地駐車場奥に放置バイクあり。ナンバーなし、車体番号は削られており、判別不明	警察に通報。警察は盗難車であることが断定できないので押収はできないため、協会が産廃として処分。
21	11. 26	児童遊園地自由広場・北入口周辺にバイク部品が散乱。保土ヶ谷プール駐輪場にナンバーが外され、車体番号が削られた放置バイク 1台あり	警察に通報。バイク本体は環境活動支援センターが処分。その他園内に散乱していたバイク部品等は協会が産廃として処分。
22	11. 29	児童遊園地遊具広場花壇前にナンバーが	警察に通報。

横浜市こども植物園・横浜市児童遊園地（教養施設を除く。）令和6年度 事業報告書

		外され、車体番号が削られた放置バイク 1台あり	バイクは協会が産廃として処分。 警察にパトロールの強化を依頼。
23	11. 30	児童遊園地南入口付近バイク部品散乱	警察に通報。バイク部品は協会が産廃として処分。パトロール強化を再度要請。
24	12. 11	児童遊園地自由広場からツバキ園への階段の上 バイク、バイク部品、他 散乱 児童遊園地池の中 バイクフレーム水没	警察に通報。バイク部品は協会が産廃として処分。バイクフレームに車体番号があり、盗難申請があつたので、警察が押収。パトロール強化を再度要請。
25	12. 20	児童遊園地北側外周路 バイク部品散乱	警察に通報。バイク部品は協会が産廃として処分。パトロール強化を再度要請。
26	1. 23	児童遊園地遊具広場 焚火跡発見	センターへ報告。警察、消防へ報告。警察、消防による現場検証。鎮火しており施設の破損がないため、火災とはせず、記録のみとした。後に片付けた。
27	2. 8	児童遊園地遊具広場 焚火跡発見	センターへ報告。警察、消防へ報告。警察、消防による現場検証。鎮火しており施設の破損がないため、火災とはせず、記録のみとした。後に片付けた。
28	2. 17	児童遊園地自由広場からツバキ園への階段上方の法面ササの中にバイクリアボックスを発見。自動車損害賠償責任保険証明書他あり。	警察に通報。バイクリアボックスごと警察が押収。
29	3. 15	児童遊園地駐車場 ペット用葬儀車が小型の拝殿を設置し、駐車場でペット葬儀の準備をしていた。	注意して、退場を促した。
30	3. 16	児童遊園地タケ園上園路 キンギョツバキの枝が剪定ばさみで切断されていた。	記録にとどめ、経過観察。
31	3. 23	児童遊園地サクラ広場 焚火跡発見	鎮火を確認した後、記録を残し片付けた。
32	3. 25	児童遊園地サクラ広場 バイクの不法投棄	警察に通報。バイクは1か月保管ののち処分。自賠責保険証明書は警察が押収。
33	3. 27	児童遊園地に隣接する緑風荘 プロパン庫屋根破損	修繕した。

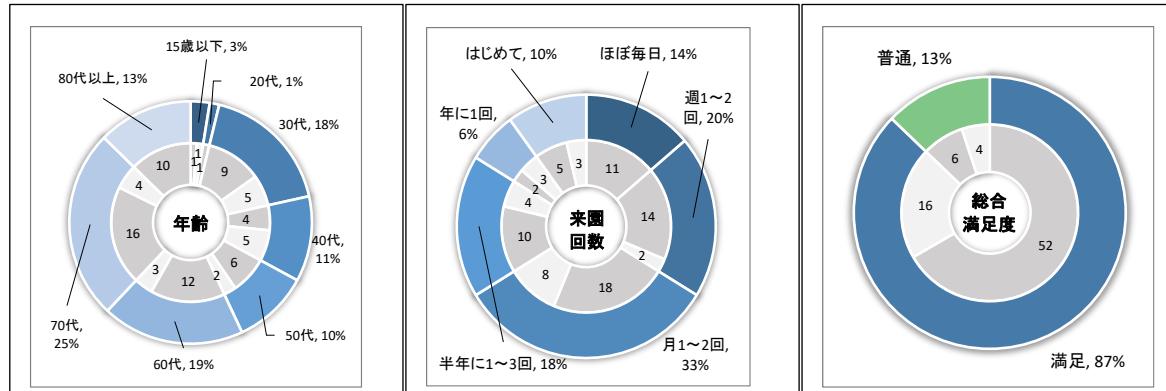
(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

■こども植物園

実施期間：9月8日～10月13日

回答者：80人（平常時60人、イベント日20人）



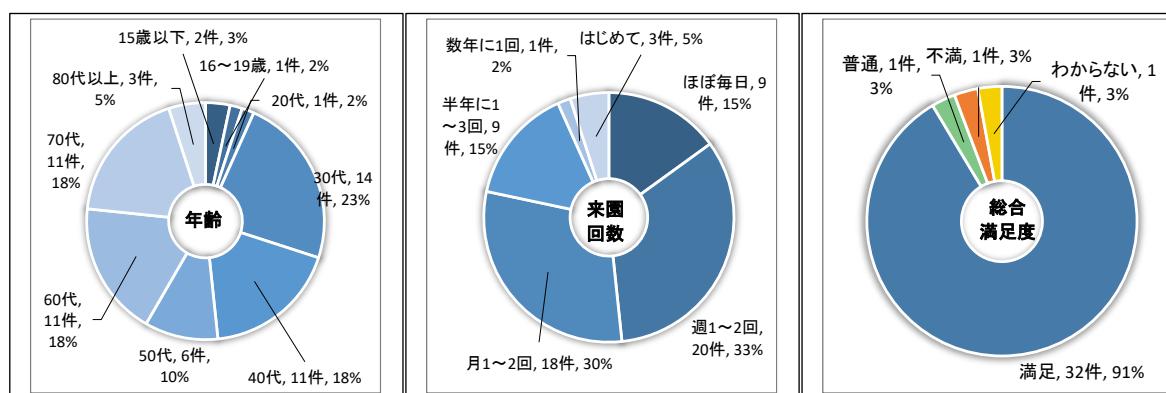
自由意見

- 初めて来ましたが、たくさんの植物があり、子供がキラキラした目で見ていて季節ごとに来たいと思いました。
- カキの種類が多いのでこの時期によく来ます。植物画を描いているので、モチーフ探しに時々足を運んでいます。ゆっくり見ることができるので、有難い植物園です。
- 毎月の園内ガイドは工夫を凝らしており、楽しんでいます。

■児童遊園地

実施期間：8月25日～10月5日

回答者：60人（平常時60人、イベント日一人）



自由意見

- トイレがとてもきれいで助かっています。ありがとうございます。
- いつもきれいで、助かります。癒されています。
- 花畠をきれいにしてほしい。
- 自動販売機・トイレを遊具広場の近くに増設して欲しいです。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参 加 人 数(人)	内容及び効果
1	毎月	情報セキュリティ・個人情報保護月次研修	20	インターネットの安全な利用、個人情報の適正な取り扱い等を学習
2	4. 1	採用時研修	1	団体の事業概要や SDGs の取組み、勤怠管理を学習
3	4. 8 他	刈払機取扱講習	4	刈払機取扱作業者安全衛生教育の講習を受講
4	4. 14	第1回樹木・植栽管理研修	1	樹木医によるクスノキ、ケヤキ、カヤ、サクラの樹木の治療方法等を学習
5	4. 17 他	個人情報保護研修	23	個人情報の取得・利用、保管・管理、提供・開示などの取扱いに関する基本的な事項を学習
6	4. 17	採用時研修	2	公園管理の業務に当たっての基本的な事項（接遇、事件事故、個人情報保護、維持管理作業）を学習
7	5. 8	新人剪定研修	1	剪定の目的、剪定対象と不要枝、剪定方法について学習
8	5. 11	運搬車運転研修	3	運搬車の運転方法を学習
9	5. 27	ホームページ研修	1	ホームページのシステム概要や記事の作成方法、ウェブアクセシビリティについて学習
10	6. 5	たねダンゴ指導員養成セミナー	1	たねダンゴの作り方・植付、講習等での指導方法を学習
11	7. 3	文書・経理事務取扱研修Ⅰ	2	文書事務の基本と経理処理の方法、注意点について学習
12	7. 11	R5決算報告	1	令和5年度の決算状況を学習
13	8. 1 他	CS・接遇研修	18	カスタマーハラスメントの定義、対応の考え方などを学習
14	8. 1 他	個人情報・コンプライアンス研修	18	サイバー攻撃に対する考え方などを学習
15	8. 1 他	人権研修	18	ハラスメントの考え方や会社の責任を学習
16	8. 10	上級救命講習	1	上級救命講習を受講
17	8. 23	衛生推進者養成講習	1	作業環境管理・作業管理、健康の保持増進、労働衛生教育、関係法令について講習を受講
18	9. 3	花弁園芸研究会	1	里山ガーデンの花壇用の花苗の選定・配置方法、花壇への植付方法を学習
19	9. 23	森の伝え手講座初級編	1	森の魅力の伝え方のポイントを学習
20	10. 5	森の伝え手講座初級編	1	トーク、ガイド、クラフト、展示などによる森の魅力の伝え方を学習
21	10. 6	メンタルヘルス研修	1	メンタルヘルスに対する基本的な知識と対応方法を学習

22	10. 6	ハラスマント研修	1	ハラスマントの起きない良い職場の考え方やコミュニケーション方法を学習
23	10. 14	森の伝え手講座ステップアップ編	1	植物ガイドのプログラムの作成方法について実習を通じて学習
24	10. 19	森の伝え手講座初級編	1	野外解説版の作り方を学習
25	10. 29 他	普通救命講習	5	心肺蘇生法やAEDの使用方法等を学習
26	10. 31	パークマネジメント研修	1	令和5年度の予算と決算の状況、収入の増加要因、支出の減少要因、予決の差異要因を学習
27	11. 14	果樹の剪定講座	1	ウメの樹の特性と剪定の目的・方法を学習
28	11. 23	森の伝え手講座ステップアップ編	1	植物ガイドの実施方法について実習を通じて学習
29	11. 25	施設長研修	1	派遣講師による部下育成、リスクマネジメントを研修
30	12. 3	果樹の剪定講座	1	カキの樹の特性と剪定の目的・方法を学習
31	12. 5	講演会「宿根草の魅力」	3	服部牧場の春夏秋冬を通して、植物の紹介や管理、こだわりのポイント、講演者のおすすめ植物などの講演を受講
32	12. 6	広聴研修	1	顧客満足、顧客満足を高めるメール、伝わりやすい文書のポイント、クレーム対応等を学習
33	1. 21	果樹の施肥講座	3	果樹の年間作業、肥料の目的・時期・種類を学習
34	2. 5	消防訓練	12	AEDの使い方、初期消火の注意点の学習のほか、水消火器の実施訓練等を実施
35	2. 28	個人情報取扱い研修	1	横浜市の個人情報取扱特記事項の内容と、当協会の個人情報保護に関する対応を学習
36	3. 4	花卉園芸研修会	4	花卉園芸の知識・技術、大規模花壇の立案・搬入・設営を学習
37	3. 19	安全衛生委員会	1	労働者の危険または健康被害を防止するための基本となるべき対策などの調査審議を実施

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数 (人)	実施日
●幅広い世代に向けたプログラムの実施				
1	絵本の読み聞かせと自然遊び	近隣保育園と協働して絵本の読み聞かせと園内での自然遊びを実施（対象：未就学児の親子）	81	4. 13 他
2	園内ガイド	利用者に花や樹木の魅力、季節の見所を分かりやすく伝えるガイドを実施	118	4. 14 他
3	企画展示 スペシャルガイド	企画展開催時に、特別ガイドを実施し、ガーデンネックレス横浜をPR	41	5. 12 11. 10
4	季節のお祭り・	季節を感じるお祭りなどを開催し、世代を問わ	490	7. 1～7 他

	イベント	ず、自然に親しみ交流できる場を創出（5月・11月のお祭りは有料自主事業として計画・実施）		
5	セルフガイドツールの充実	こども植物園内10ヶ所にQRコードを掲示し、スマートフォンでその場所のガイド（自動音声読み上げ）やクイズを楽しめるようにする	—	4.1～
6	樹名板・草名板の充実	樹名板・草名板を充実し、説明板やクイズ看板とあわせて、散策しながら学べる環境を整える	—	4.1～
●季節に応じた企画展の開催				
・子どもから大人まで植物の不思議や面白さを伝える企画展				
7	バラ展	バラの歴史や利用法などのパネル展示	160	5.7～14
8	ヤマアジサイ展	各種ヤマアジサイの鉢物展示 協力:個人名の為記載せず	200	5.24～6.2
9	昆虫と植物展	昆虫と植物のかかわり方の解説やこども植物園保存の昆虫標本の展示	320	7.19～8.20
10	食虫植物展	さまざまな仕組で虫を捕える食虫植物を解説とともに展示	180	8.2～20
11	植物標本展	おもに横浜をテーマにした植物標本の展示 協力:横浜植物会	580	9.1～29
12	柿展	柿についてのさまざまな解説や園内の柿の実物を展示	480	10.7～30
13	こども植物園写真展	園内の見どころなどを紹介する作品を展示 協力:写真サークル「どんぐり」	340	11.11～27
14	こめ展	米の原料であるイネについてのパネルやいろいろな品種の標本などを展示 協力:横浜市八聖殿郷土資料館	949	12.7～1.15
15	めでたい植物（ミニ展示）	正月に飾られる縁起の良い植物をその言われとともに展示	301	1.4～15
16	みどりの発見コーナー（ミニ展示）	冬芽についての展示	772	1.25～2.16
17	横浜ばら会写真部写真展	横浜ばら会の写真部のみなさんの作品展 協力:横浜ばら会	561	2.22～3.9
18	ボタニカルアート教室作品展	ボタニカルアート教室受講生による作品展	714	3.13～30
・伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展				
19	さくらそう展	古典園芸植物・サクラソウの品種を伝統的な手法である「桜草花壇」で展示	180	4.13～21
20	さつき盆栽展	開花時期のさつき盆栽の展示 協力:横浜さつき愛好会	600	5.17～19
21	山野草展	初夏の山野で見られる草花の鉢物展示 協力:横浜山草会	100	6.5～9
22	花菖蒲展	系統保存している山形県長井市に伝わる花菖蒲「長井古種」の展示	200	6.7～16
23	菊花展	大菊、小菊、古典菊、野生菊の鉢物展示 協力:横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会长生会	340	11.1～17

●都市緑化植物園としての機能強化				
24	緑の相談所の充実	専門知識のある緑のスペシャリストが常駐し、窓口・電話・メールなど市民から寄せられる緑に関する相談に回答	随時	通年
25	緑のスペシャリストによる出張講座	多様な主体からの依頼を受け、植物の育て方や植え方、見分け方の講座、植物観察会などを実施	292	4.24 他
26	花の見どころづくり	緑化植物見本園に新たな植物を導入し、花のみどころを創出	—	4.1～
27	体験する植物園	有用植物を植栽し、植物との関わりをガイドし、学習機能の強化を図る	—	4.1～
●利用者が自然に親しむための環境整備				
28	花修景による新たな見どころづくり	児童遊園地の花修景により、横浜の里山の原風景を再現	—	4.1～
29	いきものサンクチュアリ	児童遊園地の池・流れを中心に、たくさんの生きものが暮らす「いきものサンクチュアリ」を創出・整備	—	4.1～
●地域防災力の強化への貢献				
30	防災マップの配布	近隣区役所と協働し、防災マップを掲示・配布	随時	通年
●その他				
31	「よこはま緑の街づくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施	随時	通年

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数 (人)	実施日	自主事業決算額（円）					
					総経費	収入				
●子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供										
・子どもの講座										
1	収穫 (タケノコを学ぼう！)	タケノコについて学んだあと、児童遊園地の竹林でタケノコの収穫体験をする (10組×1,000円)	20	4.14	0	10,400				
2	こどもサイエンス講座： 「葉っぱにもヒミツがあるのだ」	いろいろな植物の葉を触って違いを観察し葉の働きを理解する (10組×1,000円)	16	6.23	6,265	8,000				
3	普及啓発講座 (寄せ植えをつくってみよう！)	こども達に家庭で植物を育て身近に植物を感じ、興味を持ってもらう。国際園芸博覧会のPRも兼ねて行う (10組×2,000円)	18	6.1	20,208	18,020				

4	宿題お助け隊 ～アイの生葉 のたたき染め ～	夏休みの自由研究を支援する講座として、アイの葉を叩いて染めつける体験を実施 (20組×500円)	28	8. 3	6,787	7,000
5	食虫植物の不思議	特殊な形態を持つ食虫植物をルーペ等で観察して、体の仕組を理解する (10組×1,000円)	20	8. 10	9,855	10,000
6	エジソンのマダケで点灯実験	発明王エジソンが電球のフィラメントに竹を使ったことから、竹炭を作つて点灯実験をする (5組×2回×1,000円)	18	7. 27	20,000	9,000
7	木の実を使ったクラフト教室	園内で採取できるいろいろな形の木の実を観察し、かべかざりを作る (10組×1000円)	20	10. 5	1,408	10,010
8	食文化 (干柿づくり)	くだもの園の柿を使って、伝統的な保存食である干柿をつくり、日本文化を理解する (10組×1,000円)	18	11. 16	0	9,000
9	植物園で作ろうクリスマス飾り	園内で採取できる木の実や針葉樹の葉を観察し、クリスマスリースを制作する (10組×1500円)	18	12. 1	0	13,500
10	こどもサイエンス講座： 「タネの超スゴイひみつ」	植物園のフィールドで色々なタネを観察後、植物園所有のタネを観察。模型等を作りタネの仕組を理解する (10組×1,000円)	14	12. 8	6,265	7,000
11	こどもサイエンス講座： 「花粉の超スゴイひみつ」	いろいろな植物の花粉を観察し、植物の生き残り戦略について理解する (10組×1,000円)	18	3. 23	0	9,000
12	みどりの学校	小学生を対象に野菜の植え付けや収穫体験、自然観察を行う (10人×5,000円)	94	4. 21 他	3,223	40,000

●幅広い世代に向けたプログラムの実施

・季節のお祭り・イベント

13	春祭り	季節の移り変わりと春の芽吹きが感じられるお祭りを実施	1,200	5. 5	27,566	111,300
14	落ち葉感謝祭	環境活動支援センターの「農と緑のふれあい祭り」と同時開催し、自然の恵みが感じられるお祭りを実施	1,500	11. 3	29,221	176,000

●植物園ならではの大人向け講座の開催

・ガーデニング講習会

15	さつき盆栽作り	さつき盆栽の栽培について、実技を行いながら全2回の連続講座を実施（全2回で14人×3,000円）	22	4. 11 6. 13	42, 500	42, 000
16	初心者向けハーブ教室～ハーブの育て方～	数種類のハーブの育て方、利用の仕方について学ぶ（全2回で14人×2,000円）	15	4. 24 5. 29	0	18, 000
17	初心者向けランの育て方	ランの年間管理等について学ぶ講習会を実施（14人×2,000円）	12	5. 27	26, 800	24, 000
18	楽・楽家庭菜園～秋冬野菜、春夏野菜	家庭菜園に挑戦し野菜作りの基本とポイントについての講習会を実施（20人×1,000円×2回）	15 20	9. 1 3. 2	19, 559 18, 070	15, 000 20, 000
19	冬の寄せ植え	季節の花材で寄せ植えを作り、長く楽しむための管理を学ぶ講座を実施（20人×2,500円）	20	11. 25	46, 530	50, 000
20	果樹の剪定講座【ウメ】【カキ】果樹の元肥の施し方	ウメ、カキなどの剪定や育成方法を修得する講習会を実施（各回14人×1,000円）	42	11. 14 他	0	42, 000
21	バラを愉しむ～バラの育て方～	バラの育て方について年間の管理方法を学ぶ講習会を実施（14人×1,000円）	13	5. 26	0	13, 000
22	バラを愉しむ～大苗の植付け～	バラの大苗の植え付け方法や栽培の基本を学ぶ講座を実施（10人×3,500円）	9	12. 22	15, 026	31, 510
23	バラを愉しむ～冬の剪定～	バラの冬の剪定方法を学ぶ講座を実施（14人×1,000円）	14	1. 26	0	14, 000
・大人の講座						
24	フラワーアレンジメント教室	季節の植物を使ったフラワーアレンジメント講座を実施（各回14×2,500円）	82	5. 15 他	211, 200	205, 070
25	シュロの葉のかご編み	シュロを使ったかご編みの作成講座を実施（全2回で10人×1,500円）	18	9. 6 9. 20	0	15, 000
26	初心者向けボタニカルアート体験教室	植物園内の草花を教材に、ボタニカルアートを完成させる講座を実施（全7回で12人×8000円）	68	9. 11 他	93, 255	96, 000
27	門松つくり	植物園内の資材を利用し、オリジナルの門松の作成講座を実施（12人×2,00円）	12	12. 23	10, 230	24, 000

●都市緑化植物園としての機能強化						
28	はまみらいの育成販売	はまみらいを育成・展示・販売し、はまみらいの普及に努める	—	4. 8	81, 162	189, 360
29	副産物の販売	園内で利活用後の余剰収穫物を販売（ドライフラワー・ポプリ）	—	5. 5, 11. 3, 随時	0	3, 000
30	ポストカードの販売	植物園内の花を撮影したオリジナルポストカードの作成・販売	—	通年	0	27, 700
合計					695, 130	1, 267, 870

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数 (回)	実施 月
園地管理	維持管理水準書記載内容の園地管理作業のうち、大規模な作業	横浜市グリーン事業協同組合	3, 761, 081	随時	通年
夜間緊急対応	児童遊園地の夜間緊急時の警備	京浜警備保障(株)	25, 476	随時	通年
遊具精密点検	横浜市公園施設点検マニュアルに従い、遊具の精密点検	タカオ(株)	66, 000	1	2月
トイレ清掃委託	児童遊園地のトイレ清掃(362日/年)12/30 1/2・3含む)	(特非)横浜市精連	1, 608, 106	361	通年
園内灯設備保守点検	巡視点検 1回/年 部品交換 隨時	光洋電設(株)	166, 540	1 随時	4月 随時
自家用電気工作物点検	月次点検 1回/月 年次点検 1回/年	光洋電設(株)	154, 000	通年	通年
空調設備保守点検	冷房暖房運転前2回/年 フィルター清掃2回/年 簡易点検4回/年	日本空調サービス(株)	783, 200	4	6, 9, 1 2, 3月
放送設備保守点検	放送設備の点検	エーブイサービス(株)	170, 500	1	12月
消防設備点検	機器点検 1回/6か月 総合点検 1回/年	(有)消防設備サービス	80, 250	2	7, 2月
トイレ節水装置点検	児童遊園地のトイレの節水装置点検	(株)木村技研	24, 310	1	4月
井戸水位及び揚水量測定	測定業務 1回/月	(株)エスク 横浜分析センター	171, 600	12	毎月
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物の収集運搬処分	(有)大興資源	268, 400	随時	随時
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物の収集運搬処分	(株)滝田商会	214, 643	3	8, 12, 1月

横浜市こども植物園・横浜市児童遊園地（教養施設を除く。）令和6年度 事業報告書

機械警備	建物の機械警備	オールジャパンサービス(株)	435,600	通年	通年
清掃(標本館)	維持管理水準書記載の特別清掃等	ジャパントータルサービス(株)	110,000	12	毎月
年末年始巡回警備	年末年始の巡回警備	(株)KSP	30,800	2	12,1月
自動ドア保守点検	事務所・展示研修館の自動ドアの保守点検	寺岡オート・ドアシステム(株)	143,550	3	6,11,2月
音声ガイドシステム	音声ガイドシステムのサーバー管理	(株)アボック社	88,000	通年	通年
運搬車点検	運搬車の点検	(株)三恵商会	41,800	1	4月
標本館燻蒸	標本館に収蔵されている標本の燻蒸	関東港業(株)	220,000	1	4月
バラ園除草	バラ園の除草	田口園芸(株)	734,800	2	4,10月
リーフレット制作	リーフレットデザインの変更	該当業務なし	—	—	—
スズメバチ防除	スズメバチの巣の除去	該当業務なし	—	—	—
水銀使用産業廃棄物収集運搬処分	水銀使用産業廃棄物の収集・運搬・処分	(株)滝田商会	7,823	1	3月
菊鉢運搬	菊花展用菊鉢の運搬	日本通運(株)	96,800	1	10,11月
枯損木伐採	児童遊園地 遊具広場の危険木の伐採	グリーンプランニング(株)	451,000	1	11,12月
バラ園ロープ柵設置	オオムラサキツツジを撤去した後に人止め柵設置	田口園芸(株)	198,000	1	4月
有害動物の捕獲	標本館の屋根裏に動物が侵入した気配があるため調査。いないことを確認して軒の破損部を修繕	(有)ナカマル商会	143,000	1	8月
ビニールハウス解体	こども植物園 飛び地ビニールハウスの解体、搬出	(株)ダイトーフジテック	198,000	1	12月
枯損木伐採	緑風荘周辺 枯損木、実生木伐採、林床草刈	グリーンプランニング(株)	440,000	1	3月
こども圃場	こども植物園圃場草刈	(株)濱田園	493,871	1	3月
植物園 特別清掃	こども植物園 温室、擬木階段、研修室床、研修館窓ガラス、トイレ清掃	ジャパントータルサービス(株)	432,300	1	2,3月

(事業報告書様式 11)

収支報告書（指定管理事業のみ）

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	96,806,700	0	96,806,700	96,806,700	0	
利用料金収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	1,488,000	0	1,488,000	1,267,870	220,130	
横浜市による運営支援	2,810,181	850,000	3,660,181	3,660,181	0	横浜市による物価高騰に伴う指定管理施設運営支援2,810,181円、横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援850,000円
横浜市負担金	0	0	0	0	0	
雑入	5,000	0	5,000	3,590	1,410	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	101,109,881	850,000	101,959,881	101,738,341	221,540	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費						
人件費	53,816,000	0	53,816,000	51,332,708	2,483,292	
給与・賃金	43,863,000	0	43,863,000	42,833,586	1,029,414	
社会保険料	7,219,000	0	7,219,000	6,134,514	1,084,486	
通勤手当	2,564,000	0	2,564,000	2,262,871	301,129	
福利厚生費	170,000	0	170,000	101,737	68,263	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	5,240,481	0	5,240,481	4,631,389	609,092	
旅費	250,000	0	250,000	50,386	199,614	
消耗品費	1,419,481	0	1,419,481	1,327,251	92,230	
会議賄い費	16,000	0	16,000	0	16,000	
印刷製本費	715,000	0	715,000	643,943	71,057	
通信運搬費	452,000	0	452,000	623,600	-171,600	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	51,480	520	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	52,000	0	52,000	51,480	520	
備品購入費	800,000	0	800,000	620,160	179,840	
保険料	53,000	0	53,000	53,191	-191	
振込手数料	3,000	0	3,000	0	3,000	
リース料	575,000	0	575,000	573,584	1,416	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	905,000	0	905,000	687,794	217,206	
自主事業費	1,651,000	0	1,651,000	982,575	668,425	
管理費	24,949,400	0	24,949,400	22,702,832	2,246,568	
光熱水費合計	7,281,000	0	7,281,000	6,753,199	527,801	
光熱水費（電気）	6,451,000	0	6,451,000	6,064,773	386,227	
光熱水費（ガス）	29,000	0	29,000	51,920	-22,920	
光熱水費（水道）	461,000	0	461,000	363,523	97,477	
光熱水費（下水道）	340,000	0	340,000	272,983	67,017	
清掃費	1,938,400	0	1,938,400	1,718,106	220,294	
修繕費	3,000,000	0	3,000,000	2,056,111	943,889	
機械警備費	436,000	0	436,000	435,600	400	
公園及び公園施設設備保全費	12,294,000	0	12,294,000	11,739,816	554,184	
施設（建物）・設備保守	1,450,000	0	1,450,000	1,183,990	266,010	
園地管理費	8,647,000	0	8,647,000	8,939,924	-292,924	
その他保全費	2,197,000	0	2,197,000	1,615,902	581,098	
公租公課	5,368,000	0	5,368,000	5,898,030	-530,030	
公租公課（事業所税）	0	0	0	0	0	
公租公課（消費税）	5,368,000	0	5,368,000	5,897,830	-529,830	
その他公租公課	0	0	0	200	-200	
事務経費（本部分）	7,080,000	0	7,080,000	7,080,000	0	
雑費	3,005,000	0	3,005,000	3,406,500	-401,500	
支出合計 (b)	101,109,881	0	101,109,881	96,034,034	5,075,847	
差引 (a-b)	0	850,000	850,000	5,704,307	-4,854,307	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	13,607,000	0	13,607,000	14,748,297	-1,141,297	
設置管理許可支出合計 (d)	9,620,000	0	9,620,000	12,023,181	-2,403,181	
差引 (c-d)	3,987,000	0	3,987,000	2,725,116	1,261,884	

今年度の収支報告

- ・自主事業収入 1,268 千円
- ・消耗品費の執行額 1,327 千円

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営1 (事業計画書 様式2：運営 業務の実施計 画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートの実施 1回 アンケートの総合満足度の割合 70%以上 	<p>9～10月利用者満足度アンケート実施 1回</p> <p>回答数： こども植物園 80人 児童遊園地 60人</p> <p>総合満足度： こども植物園 87% 児童遊園地 91%</p>	◎	前年を上回る評価を得られた。引き続き日々の変化が楽しめるよう種々の花を充実させていく。
業務運営2 (事業計画書 様式2：管理 運営体制、人 員の配置と研 修計画)	<ul style="list-style-type: none"> 計画した人員の配置 研修・講習の実施 <ul style="list-style-type: none"> 植物管理に関する研修 4件以上 利用者対応、管理運営に関する研修 3件以上 園地管理に関する研修 4件以上 管理職研修 4件以上 	<p>1. 緑のスペシャリスト：アドバイザー1名、相談員1名追加</p> <p>2. ①12件 実施 ②15件 実施 ③6件 実施 ④4件 実施</p>	◎	外部講習会への参加は積極的に勧め、知見を深めることで、職員の人材育成に努め、効果的・効率的な業務運営に反映していく。
業務運営3 (事業計画書 様式3：利用 者サービスの 向上・利用促 進策)	<ul style="list-style-type: none"> 子ども向けの花と緑の体験プログラムの提供 12件 24回 幅広い世代に向けたプログラムの実施 8件 31回以上 季節に応じた企画展の開催 17件 植物園ならではの大人向け講座の開催 13件 29回 都市緑化植物園としての機能強化 7件 利用者が自然に親しむための環境整備 2件 地域防災力の強化への貢献 1件 	<p>① 12件 24回 ② 8件 29回 ③ 17件 ④ 13件 30回 ⑤ 7件 ⑥ 2件 ⑦ 1件</p>	◎	<ul style="list-style-type: none"> 今後はこども植物園だよりを使った小学生向けのプログラムを考えていきたい。 企画展の他、イベントにつなげたハーブの展示、季節に合わせ、開花した古代蓮やスイレンの展示、春の七草の展示などバックヤードで育てた新しい企画を複数追加した。

<p>業務運営4 (事業計画書 様式3:広報・プロモーションの取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こども植物園ブログの更新 36回 ・児童遊園地ブログの更新 36回 ・こども植物園だよりの発行年 3回 ・こども植物園情報の発行年 4回 ・こども植物園年間スケジュールの発行年 1回 ・フリーぺーパーでのコラムの掲載 12回 (タウンニュース12回) ・3区の広報誌の掲載 36回 	<ul style="list-style-type: none"> ① 計39回 ② 計39回 ③ 計3回 ④ 計4回 ⑤ 計1回 ⑥ 計12回 ⑦ 計36回 <ul style="list-style-type: none"> ・5/10 KCVにてこども植物園「春祭り」を地域のニュースとして放映 ・5/17 はまかぜ新聞にクラシッククローズガーデンとバラの歴史を紹介 ・5/18 テレビ神奈川 ハマナビにて横浜開港とバラの関わり、クラシッククローズガーデンを紹介 ・10/15 KCV「地域情報便じもっと!!」くだもの園カキ、柿展を生中継 ・3/13 横浜 LOVE ウォーカー2025 春号神奈川春のおでかけスポットガイド100に掲載 	<p>◎</p>	<p>メディアへのタイマーな情報発信を増やし、こども植物園および児童遊園地の認知度の向上に取り組む。</p>
<p>業務運営5 (事業計画書 様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園ボランティアとの連携 5件 80回 ・園芸団体との協働 4件 ・市民団体の活動支援 5件 ・障害者の自立を支援する取り組みに協力 2件 ・人材育成 2件 	<ul style="list-style-type: none"> ① 5件 117回 ② 4件 5団体 横浜さつき愛好会、横浜山草会、横浜植物会、横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会长生会 ③ 4件 23回 講師派遣10回、出張講座2回、横浜植物会への支援、わらしへの会との共催事業10回実施 ④ 2件 社会福祉法人フラワーアークによる花苗販売、横浜市精連へ清掃委託 ⑤ 2件 六ツ川中学校職業体験受け入れ、緑の推進団体リーダーの育成支援 	<p>◎</p>	<p>ボランティアの高齢化が著しいため、作業の安全には特に気を付けて活動を進めている。</p>

業務運営 6 (様式 3 : 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)			
業務運営 7 (事業計画書 様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーデンネックレス花壇の管理 1か所 ・2027年国際園芸博覧会応援花壇管理 1か所 ・グリーン電力や再生エネルギー100%電力の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ① 1箇所 花壇管理引き続き実施 ② 1箇所 花壇管理引き続き実施 ③ 導入 	◎ <ul style="list-style-type: none"> ・実施 完了 ・今後も引き続き適切に更新、管理していく。
業務運営 8 (事業計画書 様式 4 : 公園の魅力を高める施設保全・管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・緑のスペシャリストによる相談業務 ・伝統園芸植物、日本の園芸文化を伝承する企画展 5回以上 	<ul style="list-style-type: none"> ① 毎日実施 ② 5回実施 	◎ <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ局他報道からの質問や問い合わせが増えていく。これからも正確な情報の発信に努めていく。 ・ブログやその他メディアへの発信を行い植物園の広報につなげていきたい。
業務運営 9 (事業計画書 様式 4 : 施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常巡視・点検を実施 毎日（年末年始を除く） ・定期点検（公園点検）を実施 月1回 ・市公園施設点検マニュアルに基づく定期点検の実施 4回 ・土留更新 	<ul style="list-style-type: none"> ① 毎日実施 ② 園内定期点検毎月実施 ③ 通常点検3回実施 詳細点検実施 計4回 ④ 薬草園土留め 更新 老朽化したガーデンテーブルの更新 	◎ <ul style="list-style-type: none"> ・巡視、点検を適切に実施し、不具合箇所の発見に努める。 ・不具合箇所は報告、早めの対策で事故を未然に防ぐことに努めた。 ・今後も市に協力し安全な施設であるよう努める。
業務運営 10 (事業計画書 様式 4 : 樹木、植栽等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・著名な植物のストックを育成・準備 通年 ・児童遊園地ヤマユリの生育環境の整備 冬季に草刈 1回 ・ミステリーローズ育成 9株（うちバラ園1株） ・病虫害の予防的防除、発生時の注意喚起・処置の実施 隨時 	<ul style="list-style-type: none"> ① サクラソウ、ハナショウブ育成・管理 ② ヤマユリの観察、開花株の数量調査実施 ③ バラ園プランターに1株、地植えで7株、園場1株育成栽培中 ④ バラ園、くだもの園予防的防除のため実施 	◎ <ul style="list-style-type: none"> ・サクラソウ、ハナショウブ等園芸植物については引き続き適切に育成していく。 ・ヤマユリ、キンラン等自生の在来植物は年々数を増やしているので、管理が適正と判断し引き続き取り組

				む。 ・地植えにしたミステリーローズも大きく成長。園芸博につなげたい。
業務運営 11 (事業計画書 様式 4 : 巡視・清掃)	<ul style="list-style-type: none"> 年末年始除く毎日 2 回の巡視 特別巡視の実施 隨時 (気象警報解除後、震度 5 弱以上の地震発生時) 年末年始除く毎日のトイレ清掃、屋内清掃 こども植物園 温室高压洗浄清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ① 毎日実施 ② 12回実施 ③ 毎日実施 ④ 6/21、3/17 高圧洗浄清掃実施 	◎	<ul style="list-style-type: none"> 毎日 2 回の巡視で日々の安全を確保。不具合の早期発見、早い対応につなげたい。 毎日の丁寧なトイレ清掃が公園のイメージアップにつながると考えている。
収支 (事業計画書 様式 7 : 収入確保、経費節減策)	<ul style="list-style-type: none"> 自主事業収入の確保 1,488 千円 消耗品費 前年度予算 1,690 千円から 100 千円以上の節減 	<ul style="list-style-type: none"> 自主事業収入 1,268 千円 消耗品費の執行額 1,327 千円 	○	<ul style="list-style-type: none"> 1 年間を通して、販売、イベントの資材の収穫を増やし、収益向上を目指す。